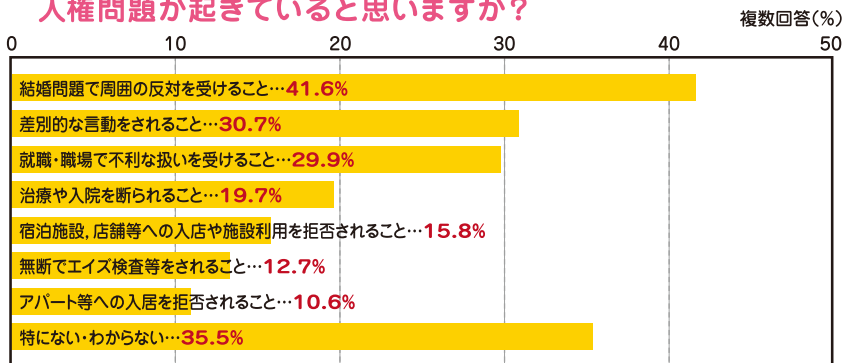




# HIV感染者等

HIV感染者及びエイズ患者に対しては、病気について不正確な知識や思込みによる差別意識から、医療の拒否、就職や入学の拒否、解雇など様々な人権問題が生じています。こうした偏見をなくすため、病気についての正しい知識の普及や、患者等の立場に立って考えることが大切です。

## ●エイズ患者・HIV感染者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きているとおもいますか？



資料：内閣府「人権擁護に関する世論調査」(平成24(2012)年)



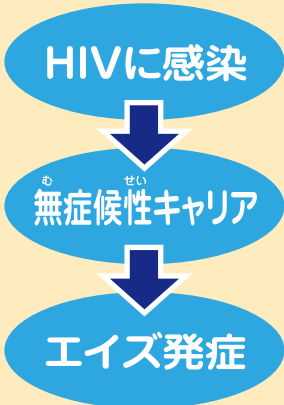
## HIVとエイズは同じもの？

HIVはエイズの原因となるウイルスで、エイズはHIVに感染して発症する病気の総称です。HIVウイルスが体内で増殖し、身体の免疫力が低下することによって発症するのがエイズ(後天性免疫不全症候群)です。免疫力が低下することで、健康な人なら防げる感染症や悪性腫瘍にかかりやすくなってしまいます。

**A**cquired **後天性** 生まれつきでなく  
**I**mmune **免疫** ウイルスや細菌からからだを守る力(免疫)が  
**D**eficiency **不全** うまく働かなくなって  
**S**yndrome **症候群** 様々な症状が現れる

HIVの感染とエイズは同じではありません。

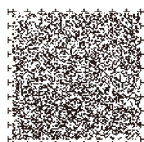
「後天性免疫不全症候群」の頭文字をとって**AIDS**(エイズ)といいます。



感染から6～8週間で血液中にHIV抗体が検出されますが、症状はほとんど出ません。(感染から2～3週間後に、一時的にかぜに似たような症状が出る場合があります。)

数か月から10年以上、外見からは感染がわからない状態が続き、自覚のないまま他の人を感染させてしまうこともあります。HIVにより免疫力が少しずつ下がっていきます。

感染から平均10年程度経過後に発症すると言われていています。免疫機能が崩壊し、普段なら何でもないカビなどに感染(日和見感染症)したり、悪性腫瘍ができたりします。





## HIVはどうやって感染するのでしょうか？

HIVの感染経路は3つです。現在、国内では「性的接触」による感染が最大の原因となっています。

### 性的接触

→ 感染者の精液や膣分泌液に含まれるHIVが性器等の粘膜から体内に入ることによって感染

### 血液感染

→ 麻薬等の静脈注射の回し打ち等で感染者の血液が体内に入り感染

### 母子感染

→ 感染している母親から妊娠・出産・授乳を通して赤ちゃんに感染

### ●こんなことでは感染しません。

性的接触以外の日常生活では、まず、心配いりません。

●握手や軽いキス

●せき、くしゃみ、汗、涙

●洋式トイレの便座・つり革や手すり

●同じ皿から料理を食べる、飲物の回し飲み

●風呂やプール

●日本の医療機関、理髪店、美容院

※血液のつきやすい歯ブラシ、かみそり、ピアスなどは自分専用のものを使いましょう。

## 私たちにできること

家族や友人など、周囲の人たちに感染前と同様に接してもらうこと、理解してサポートしてもらうことが、HIV感染者やエイズ患者にとって、何よりも心の支えとなります。そのためには、HIVに感染してもエイズを発症していなければ、ほぼ今までどおりの生活ができること、職場や学校での日常的な活動では感染することがないことなど、正しい理解と認識を持つことが必要です。

HIVやその他ウイルスに感染した人が、安心して病気と向き合える社会にしていきたいと思います。

### ●免疫力が低下した感染者には次のような配慮が大切です。

#### <服薬時間に配慮する>

エイズを発症する時期を先に延ばすために定時の服薬が必要な人もいます。

#### <生ものは勧めない>

免疫力の低下している感染者には感染の原因になることがあります。

#### <かぜなどを感染させない>

### ●感染の不安があるときは？

県内の保健所・保健センター、広島県感染症・疾病管理センターなどで、電話相談を受け付けています。

広島県 エイズ

検索

HIV、エイズで悩んでいる人は相談してみましょう。

